

2026年4月1日

お取引先 各位

駿河包装株式会社
営業部

包装資材の供給状況に関するご案内

～ 中東情勢に伴う納期・価格への影響について ～

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨今の中東・ホルムズ海峡における地政学的緊張の長期化を受け、石油化学系原料の調達環境が国内外で急速に悪化しております。これに伴い、弊社が取り扱う包装用フィルム(OPP・CPP・PET等)および封函用テープ、パレット用ストレッチフィルムについて、供給面での重大な影響が生じる見込みとなりました。

先般、原料・資材メーカーへのヒアリングを実施いたしましたので、現在の状況および今後の見通しについて下記のとおりご案内申し上げます。

記

1. 現在の供給状況

- ・ 現時点では、メーカー保有在庫により4～5月前半までは対応可能な見込みです。
- ・ ただし、原料の供給アロケーションを見定めるため、メーカー各社は新規受注の受け付けを停止または制限しております。
- ・ 過去の危機時の買い溜め発注による偏りを防ぐため、今回は早い段階での制約設定がとられています。

2. 今後の見通し

- ・ 現状が継続した場合、5月中旬以降は物量そのものが不足する段階に移行する可能性があります。
- ・ 継続依頼品・長期取引品・高付加価値品は優先供給の対象となりやすい状況ですが、全量受注をお断りせざるを得ない可能性もございます。
- ・ 新規・スポット案件については、優先順位が大幅に低下する見込みです。
- ・ 納期については、従来と比較して変則的な回答となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

3. 価格への影響について

- ・ 原料価格の上昇分は、相当程度の価格転嫁が避けられない状況です。
- ・ 現時点ではメーカー側での影響額の算定が進行中であり、具体的な価格改定のご案内は算定完了後に改めてご連絡申し上げます。

4. 状況収束後の供給回復について

- ・ 仮に地政学的な状況が改善された場合においても、生産停止・減産期間が長期化するほど、供給能力の回復にも相応の時間を要します。
- ・ 短期間で完全な正常化は難しい見通しであり、中長期にわたる影響を想定したご対応をお願いする場合がございます。

■ 弊社からのお願い

現状は非常に流動的であり、状況の変化に応じて随時ご連絡を差し上げてまいります。ご不明な点やご懸念がございましたら、担当営業までお気軽にお問い合わせください。また、生産・在庫計画の見直しが必要な場合は、お早めにご相談いただけますと幸甚です。

お客様にはご不便・ご迷惑をおかけすることを深くお詫び申し上げますとともに、引き続き最善の対応に努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

以 上

【お問い合わせ先】

資材・調達担当(小泉) TEL:054-352-8115 MAIL:koizumi@surugapackage.com